

令和7年12月14日実施

令和8(2026)年度 写真学科

1. 小論文・作文問題

写真におけるパブリック性とプライベート性について、貴方はどのように考えますか。

(60分, 800字)

令和八年度(二〇二六年度)試験問題

次の文章を読んで、「違和感」について述べなさい。

ふだんの生活の中で、私たちが自分の習慣や問いをあらためて意識することはほとんどありません。習慣や問いは、言ってみればあなたの眼やメガネのレンズのようなものです。それ自体を見るのではなく、それを通して物事を見つめている。だから、自分の眼がどんな構造を持っているか、メガネのレンズが曇っているかどうかは私たちに無頓着です。私なんかは、自分がいまメガネを掛けているのか、それともコンタクトを着けているのかをほとんど意識していません。ちょっと見えづらいつ感じたら思わず(コンタクトを着けているときでも)メガネをクイツと上げるような動作をしてしまいます。こんなふうに、私たちが自分の眼の状態やメガネのレンズに意識を向けるのは、「なんか見えづらいな……」と感じたときでしょう。なんか上手くいっていないと感じたとき、私たちは初めて自分自身に注意を向けるようになります。習慣と問いの話に戻すならば、私たちは時折、なんか上手くいっていない、なんかすれ違っているな、という「違和感」のかたちで自分の見方や考え方の特徴に注意を促されることがあります。このような場面について、もう少し理解を深めていきましょう。

たとえば、海外旅行をしたとき、日本では当たり前になっていた「家の上がるときに靴を脱ぐ」という習慣が別の国では通用しないことに驚くかもしれません。または、会社で自分が新入社員を指導する立場になって、「なぜこんな簡単なことがわからないんだ」という感想が口から出そうになったとき、実は自分が長年の経験で培った視点や技能を持っていることに気づくかもしれません。ほかに、同じ目標のために頑張っていたサークルの仲間や友人とどうにも会話が噛み合わないと思ったとき、目標に掲げたスローガンは一緒でもその理想的なイメージや問題意識が全然違っていた、ということも自覚するかもしれません。

こんなふうに、違和感や違和感とは自分の慣れ親しんだ見方や考え方に注意を促してくれます。反対に、違和感を違和感として捉え切れないと自分の独りよがりな見方や考え方で他人を判断してしまうことにもなりかねません。そのような意味でも、違和感が生じたときに自分自身に注意を向けられるようになっておくことは重要です。

『独自性のつくり方』 著者 田村正資 二〇二五年

クロスメディア・パブリッシング/インプレス)

※題名欄には題名を記入すること。

※字数 一、〇〇〇字

※時間 一〇〇分

●試験内容に関する質問には応じない。

●この問題用紙はメモに利用しても良いが、試験終了後回収する。

2026年度 美術学科

絵画コース(絵画専攻) 外国人留学生・帰国生選抜入試

令和7年12月14日

実技試験問題

[内容] 6時間 鉛筆を用いて静物を描く



[モチーフ]

- ワイン瓶 × 1
- 白菜 × 1
- かご × 1
- 毛糸 × 2
- 布 × 1
- 石膏象(キューピット) × 1
- 瓶 × 1
- 机 × 1
- 縄跳び × 1

以上

2026年度 帰国生選抜
作曲専攻 作曲(80分)

次の旋律を冒頭におき、オーボエ独奏(ピアノ伴奏なし)のための小品を作りなさい。



- ・与えられた旋律の()内の音符の長さは自由です。
- ・テンポ、強弱、アーティキュレーション、フレージング、必要な音楽用語なども適宜書き加えること。

その他の注意事項：

- ・小品は、提出用の五線紙に書くこと。
- ・提出用五線紙の表紙に氏名と受験番号を書くこと。
- ・下書き用五線紙は使わなくても構いません。
- ・この用紙と五線紙はすべて回収します。

2026年度 帰国生選抜
理論専攻 小論文(80分)

次の三つのテーマの中から一つを選び、1000字程度の小論文を書きなさい。
選択したテーマは、答案用紙の題目欄に記入すること。

1. 音楽の魅力について
2. 自分が最もよく知っている音楽について
3. 芸術的な音楽とは

令和八年度 文芸学科入学者選抜（外国人留学生・帰国生選抜）

小論文問題

■ 次のテーマについてあなたの考えを日本語で論じなさい。

（タイトルは自分でオリジナルのものをつけてください。）

テーマ「フィクションについて」

◎時間 六十分

◎字数 八〇〇字以内

令和8年度外国人留学生・帰国生選抜 放送学科 作文試験問題

作文課題

「おや」

六〇〇字

六十分

試験実施日 令和7年12月14日(日)

デッサン (4時間)

用紙：B3画用紙

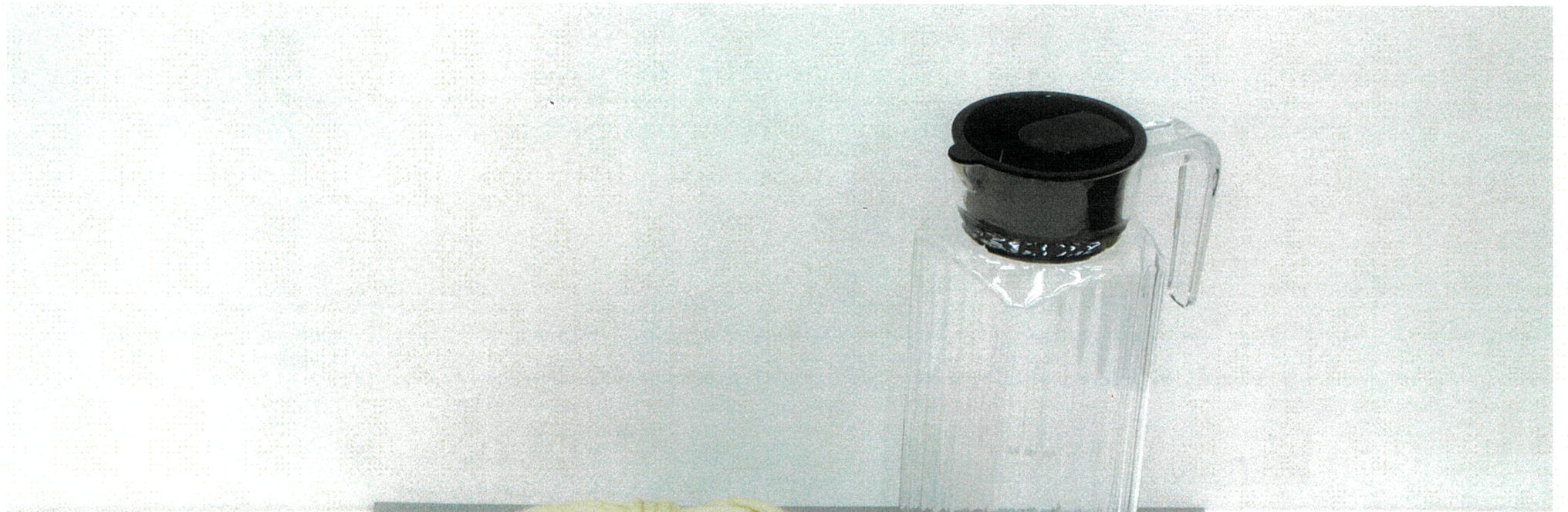
画材：鉛筆

【課題】

与えられた「PET冷水筒 1.0L」、「毛糸」、「グレーの紙 (NTラシャ B4版)」と、「想定 of 球体 1つ」をモチーフに、以下の条件にもとづき、台紙の上にセットし鉛筆でデッサンしなさい。

【条件】

1. モチーフである「想定 of 球体」は、直径 10cm とし、質感、色の設定は自由とする。
2. 毛糸は 1m 程度引き出した状態で配置すること。
3. グレーの紙 (NTラシャ B4版) は変形などの加工をせず、そのままの状態 with モチーフの下にセットすること。
4. モチーフの固定には、ねりゴムを使用してもよい。
5. 台紙は描かなくてもよい。
6. 配布した白いコピー用紙 (A3版) は下書きに使ってもよい。
7. 定規、コンパス、デッサンスケールは使用不可とする。ただしはかり棒の使用は可。
8. 用紙は名前の記入欄が右上になるように横位置にて使用すること。



デザインプレゼンテーション (4時間)

用紙:「B3ケント紙1枚+PMパッド1枚」

画材:鉛筆および色鉛筆

[課題]

**私たちの生活に馴染みがある「体育」にかかわる問題を見つけ出し、
あなたが考えたデザインによる「問題提起」もしくは「問題解決」をなさい。**

「体育(たいいく)」とは、「身体の教育」を意味し、心身の健全な発達を促し、生涯にわたって健康な生活を送るための運動能力や知識、態度を育てる教育分野である。学校の授業だけでなく、年齢を超えた生涯スポーツやリハビリテーションまで幅広い活動を含む。

この「体育」にかかわる方法や環境、器具・用具、服装など様々な観点からどのような問題があり、どうしたらそれをデザインで解決できるのか具体的に提案してください。または、気づきにくい問題点や面白さに着目し広く知ってもらうための提案でも構いません。

[条件]

1. 答案用紙は2枚あり、PMパッド(薄い紙)1枚はアイデアやメモ用として自由に使い、ケント紙には最終回答を記入すること。
2. 表現方法は自由(筆記用具は鉛筆および配布された色鉛筆を使用すること。定規類やコンパスの使用は不可とする。)
3. 用紙は氏名欄が右上になるように横位置で使用し、氏名欄に答案が被らないようにすること。
4. 用紙は2枚ともすべて提出とし、2枚の総合評価とする。

以上